

2007年1月

## 《東京海上各務記念財団2007年度外国人奨学生募集要項》

東京海上各務記念財団は、東京海上火災保険株元会長故各務鎌吉を記念し、広く社会に貢献する人材の養成および学術研究の振興を図ることを事業目的として昭和14年(1939年)に設立された公益法人です。

本財団では、東京海上日動火災保険株から同社の創業110周年記念事業の一環として継続的な寄付を受けることとなりましたので、それをもとに、日本とASEAN諸国との人材学術の国際交流を図り併せて友好と親善とを促進する観点から、下記要領にて奨学生の募集を行います。

### 1. 応募資格（下記の資格のすべてに該当すること。）

- (1) ASEAN諸国の国籍を有する男女の私費留学生。

（注）ASEAN諸国の範囲：

ブルネイ、カンボジア、インドネシア、ラオス、マレーシア、  
ミャンマー、フィリピン、シンガポール、タイ、ベトナム

- (2) 財団が指定する日本の大学の大学院修士もしくは博士課程に学位取得を目的として正規に在籍し、在籍期間を通じ、在籍大学において学業を継続する者。研究分野は限定しない。

- (3) 健康状態が良好で学業成績が優良であること。

- (4) 他の奨学金を受けていない者。

- (5) 国際理解と親善に関心をもち、貢献を期する者。

- (6) 原則として、2007年4月1日現在修士課程又は博士課程前期専攻者は満30才以下、博士課程又は博士課程後期専攻者は満35才以下とする。

### 2. 採用人員

指定大学合計5名以内

### 3. 奨学生の内容および支給期間

#### (1) 奨学生の支給金額

奨学生は月額18万円とする。

#### (2) 奨学生の支給期間

本財団が定めた支給日から正規専攻課程の最短修業年限の終期までとする。但し、その終期を待たずに目的の学位を取得した場合は、その取得時までとする。

### 4. 応募方法

応募者は財団所定の申請書類(学資給与願、研究計画と将来の進路、履歴書、身上書)に必要事項を記入し、以下の書類とともに在籍大学経由本財団あて提出すること。

(1) 大学院の在学証明書、および成績証明書(修士課程進学の場合は出身大学学部のまた博士課程進学の場合は修士課程の成績証明書)、ならびに指導教授の推薦状。

(2) 健康診断書(長期留学に対する所見を記載した医師の証明書)。

なお、応募提出書類は一切返却しない。

### 5. 受付期間

2007年4月2(月)～2007年4月17日(火)(消印有効)  
(締切日を過ぎたものは受け付けない。)

### 6. 選考および結果の通知

奨学生の採用は、5月9日(水)に実施する本財団奨学生選考委員会による面接およびその後の選考会議を経て理事長が決定し、結果を5月下旬に本人および在籍大学に通知する。

なお、面接の時間および詳細については、追って本人宛連絡する。

## 7. 奨学生の休止、停止または廃止

奨学生が病気その他の理由により成業の見込みのないとき、学業成績または性行が不良となったとき、在籍大学の学籍を失ったとき、前記Ⅰに記載する応募資格を失ったときは、学資の給与を休止、停止または廃止する。

なお、共に奨学生である男女が結婚したときは、何れか1名の学資の給与を廃止する。

## 8. 外国人留学生（ASEAN諸国）学資給与規程の適用

その他、本要項に記載がない事項については本財団の外国人留学生（ASEAN諸国）学資給与規程に定めるところによる。

## 9. その他

- (1) 奨学生が海上ビル診療所（千代田区丸の内・東京海上日動ビル新館3階に所在）を利用する場合、本財団は「国民健康保険」および「日本学生支援機構の医療補助制度」利用後の本人負担額を補助する。
- (2) 奨学生全員に、本人を被保険者とする「学生総合保険(注)」を本財団の保険料負担で手配する。

(注) 学生総合保険

(1) 填補範囲： 学生として生活を送る間に被った各種損害「傷害（死亡・後遺傷害を含む）、家主等に対する賠償責任、生活用動産損害等」

(2) 付保先： 東京海上日動火災保険株式会社

## 10. 申請書類提出先

各指定大学留学生担当課

## 11. 連絡先

財団法人東京海上各務記念財団

143-0016 東京都大田区大森北 1・5-1 大森駅東口ビル8階

TEL 03(3761)6499 FAX 03(3761)5261

問合せ：専攻事務室

## TOKIO MARINE KAGAMI MEMORIAL FOUNDATION

### Application for Scholarship by ASEAN Students

Tokio Marine Kagami Memorial Foundation offers scholarship to ASEAN students studying in master's or doctor's course of the Japanese universities from the term beginning April 2007.

Address: Omori Eki Higashiguchi building, 1-5-1 Omori-kita, Ota-ku, Tokyo 143-0016

Tel: 03-3761-6499

Fax: 03-3761-5261

#### 1. Requirements ( Following conditions should be satisfied.)

- (1) Private foreign students of ASEAN nationality.  
ASEAN countries : Brunei, Cambodia, Indonesia, Laos, Malaysia, Myanmar, Philippines, Singapore, Thailand and Vietnam.
- (2) Those who are currently enrolled at master's or doctor's course as of April 1, 2007 in universities which are designated by the Foundation.  
No restrictions regarding field of study.  
The designated schools in Japan : The University of Tokyo, Hitotsubashi University, Tokyo Institute of Technology, Tokyo University of Foreign Studies, Keio University, Waseda University, Sophia University and Tsukuba University.
- (3) Generally students under 30 years old for master's course and 35 years old for doctor's course as of April 1, 2007.
- (4) Not the recipients of other scholarship.

#### 2. Award

Yen 180,000 per month.

#### 3. Duration

Regular number of years needed for completion of the study course.  
For those who obtain their degrees earlier than the regular years, the scholarship will be given only until the degree is obtained.

**4. Number of Grantees**

Within 5 new recipients this year.

**5. Application Procedure**

This scholarship requires application via the designated universities in Japan. (the related section of the above universities, such as Shomu·bu, Gakusei·bu, Kokusai or Kokusai-Koryu Center etc.)

Please obtain the necessary documents from the above section and fill in the required items of them ((1)(2)(3))

(1) Application Form for Scholarship

(2) Personal History

(3) Private and Family Statement

and submit them to the school with "School Attendance Certificate", "Transcript of Academic Record", "Letter of Recommendation from the professor in charge" and "Health Certificate".

**6. Application Period**

2007.4.2. ~ 2006.4.17

**7. Personal Interview**

Personal Interview by the members of our scholarship committee will be held on May 9th.

After review by "Scholarship Committee", the Chairman of the Foundation decides the appointment and the result of selection will be informed by the end of May by letter both to applicants and schools.

**8. Discontinuance of Award**

The award will be discontinued in the following cases:

- (1) When the student becomes unable to study or research because of sickness or other causes.
- (2) Poor results of the school academic record of the student.
- (3) When the student is found improper to receive the award.
- (4) When the student is expelled from school.